

## 市内の魅力を伝える8つの出逢い

# であい・こうか八景決まる

～恵まれた歴史と豊かな自然を生かし、新たな甲賀の創造へ～

市では、市内にある身近な風景の魅力を発見し、愛着を深めていただくとともに、甲賀市の良さを市内外に発信するため、「であい・こうか八景」を選定しました。

「であい・こうか八景」は市民の皆さんから推薦のあった場所を、有識者による選考委員会で絞り込み、さらに市のプロジエクトチームで検討を重ね決定、12月5日に行われた甲賀市市制施行五周年記念式で発表しました。

当市の八景では、豊かな自然や歴史を背景とする、特徴的な風物をあげています。これらは、季節や時間、天候など細かい条件によって、人それぞれが異なる魅力を持っています。心に残る八景は十人十色、皆さんのそれぞれの「であい・こうか八景」を思い浮かべてみてください。

### であい・こうか八景

#### 1 びわ湖の源流

鈴鹿山脈の御在所山に源を発し、甲賀市を貫流する野洲川。その支流では、春は桜、初夏は蛍、秋は紅葉、冬は雪景色など、見事な四季折々の風景に出逢えます。

#### 2 陶都の山容

信楽では、笹ヶ岳をはじめとする峰々の稜線の美しさ、山道に咲く市の花「ササユリ」、溪流から流れる神秘的な「鶏鳴の滝」など、高原ならではの自然に出逢えます。

#### 3 豊かな田園

良質な米を育てる甲賀の田園では、春は緑の早苗が風になびき、秋は黄金色の稲穂が頭をたれ、その風景は、豊かな甲賀の風土に出逢えます。

#### 4 お茶のふるさと

日本最古と伝えられる茶産地や、滋賀県下一の生産量を支える広大な茶畑では、初夏のころには緑豊かな風景と、ふくいくたるお茶の香りに出逢えます。

#### 5 甲賀の里を望む

日本真鍮の元祖が祀られる庚申山からは甲賀の里が一望でき、眼下には国史跡に指定された「城跡」や日本の動脈「新名神」が望め、甲賀のいまむかしに出逢えます。

#### 6 東海道の道しるべ

古城山は、東西南北どの方向から見ても山容を同じくせず、古来より交通の要衝にあって、街道を行き交う旅人の目印となり、また、東海道の土山・水口では宿場町として栄えた往時の

息づかいに出逢えます。

#### 7 甲賀の車窓から

甲賀市では、信楽高原鐵道・JR草津線・近江鐵道の3つの鉄道が自然の中を走る姿に出逢えます。里山をはじめとする鈴鹿連山など乗客の心を和ませる四季折々の風景にも出逢えます。

#### 8 甲賀のにぎわい

甲賀市には、住む人々の心意気により生まれ、脈々と受け継がれてきた祭りや伝統芸能が数多くあり、人や文化に出逢えます。さらに、新しく生まれた文化が、まちのにぎわいを広げます。

- ①～④ 甲賀市を知っていただくための選考地
- ⑤～⑧ 甲賀市を訪れていただくための選考地

問い合わせ 文化スポーツ振興課 文化振興係 ☎ 62-2626 📠 62-2625